

理 工 系 研 究 交 流 会

Society 5.0への対応

10年、20年後を見据え、理工学部・情報理工学部の連携を深める目的で、Society5.0を支えるAI・IoT・データ科学等の関係研究者間で、毎月講演(60分)・パネルディスカッション(30分)の研究交流を行います。また質疑応答では谷口教授(情報理工学部)が開発中のアプリケーションを使用する予定です。スマートフォン(Android)をご持参の上、奮ってご参加ください。

第2回

11月8日(木)

17:00

18:30

会場：びわこ・くさつキャンパス ローム記念館 5F 大会議室

次世代人工知能と 記号学の融合研究拠点

～わかり合えるロボットに向けて～

第三次人工知能ブームも終焉に向かいつつある現在、多くの企業や多分野の学術領域がその果実を活用および実装に向かっていきます。その一方で「人間のような知能を創る」という人工知能のグランドチャレンジはまだまだ終わっていません。

その一つとして言葉や広く記号の意味を理解し、人間とわかり合える知能の創造が期待されます。本講演では現在学内で進んでいる拠点形成型R-GIRO「次世代人工知能と記号学の国際融合研究拠点」の概要について説明するとともに、人間のように言葉や世界を理解するロボットの創造を目指す記号創発ロボティクスの挑戦に関して概説します。



谷口 忠大

情報理工学部 情報理工学科 教授

お問い合わせ 情報理工学部 情報理工学科 教授 毛利公一 ☎077-561-5061(内線515-6653) ✉kmouri@is.ritsumeai.ac.jp

主催 理工学部・情報理工学部執行部 共催 JST未来社会創造事業「知」の循環と拡張を加速する.対話空間のメカニズムデザイン(代表:谷口忠大)
立命館大学総合科学技術研究機構 後援 BKCリサーチオフィス